

【実践事例（8）】

（石巻市立青葉中学校）

中学校区の学校が総合防災訓練に参加する取組

■訓練名 石巻市総合防災訓練

■訓練の実施に当たって

「青葉中学校・釜小学校区地域防災連絡協議会」における市総合防災訓練への参加体制の協議
・中学校区内の町内会長及び自主防災組織代表, PTA会長, 消防団班長, 学校代表, 市防災担当部局等
が参加する協議会（年3回開催）において, 市総合防災訓練への参加体制等を協議

■石巻市総合防災訓練への参加（上記の打合せ等を受けて参加した）

○総合防災訓練の想定

・地震, 津波想定

○学校の参加形態

- ・青葉中学校の体育館を避難所として開設し, 1行政区の地域住民が避難した。
その際, 同地区に居住する地域住民とともに, 青葉中学校の生徒, 釜小学校の児童が避難した。
- ・青葉中学校は出校日とし, 午前はそれぞれの地区での避難訓練に参加した。午後は学校で訓練
の振り返りやJアラート発表時の対応, 引き渡し訓練が行われた。

○市総合防災訓練での中学生の取組



避難者の誘導



応急手当の訓練



簡易担架による負傷者搬送の訓練



水消火器による消火訓練

■訓練を終えて

- ・地域の災害特性とその対策について, 地域住民がともに学ぶ機会となった
- ・地域防災連絡協議会の継続した開催により, 学校と行政や地域との訓練の調整がスムーズに進んだ。